

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和5年 3月 10日

事業所名 放課後等デイサービス 心

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8		利用者さんの状態に合わせて部屋を分けている	第一訓練室と第二訓練室間の利用者様や職員の意思疎通
	2	職員の配置数は適切であるか	9		・児童指導員、看護師ともに多く配置し、ケアやサポートを手厚く行っている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9		・スロープもあり、利用しやすい ・室内もフルフラットになっている。	より安全性を高めるための具体的な努力
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8		・ミーティングを密に行い、情報伝達、報告等を行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9		送迎時の聞き取り、申し送り、LINEによる情報公開を行っている	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8	1	事業所間と横の連絡を密にとり行っている。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			毎月、勉強会や研修を行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			アセスメント作成時に限らず利用者様や保護者様と日々、送迎時などを利用して接している
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			担当を決めてその担当職員を軸に立案、施行を行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9		画一性にならぬよう、季節感や行事などを組み入れている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9			利用者に合わせて設定ができています。サービス提供時間も異なってくるので、活動、スケジュールは、細かく作成している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9		個別と集団活動の双方を行えるプログラムを考えている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9			申し送りノートや申し送りを毎日実施している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9			申し送りノートや申し送りを毎日実施している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			日々の変化、保護者との申し送りに記録に記入し改善へつなげている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9			変化があり次第、計画を見直している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	9			個別支援経計画に織り込み実施している。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	1		担任の先生から申し送りを受けている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8			主治医から指示書と申し送りを受けている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7			感染症予防のため、実施できていないが、依頼があれば実施をしている。 ・対象利用者がいないことが多い
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9			移行支援会議に参加している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2		感染症予防のため中止している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		6		感染症予防のため中止している
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		4		感染予防のため参加を控えている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			送迎時の申し送りを通して情報共有をしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	9			摂食、排泄指導等を行っている。 ・必要時アドバイス等を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4		感染症予防のため中止している ・プライバシーの観点から実施を控えている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			苦情の申し入れは過去にないが、体制の整備は整っている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			広報「心だより」を発行している
	35	個人情報に十分注意しているか	9			常に気を配っている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3		

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9		毎月定期的実施している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9		定期的実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9		外部研修にも積極的に参加している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9		アレルギー情報は、滴下表、食札に記載している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9		ミーティングで共有し、起こりやすい時間、事柄等をグラフ化している